



2022年8月9日

株式会社ウェザーニューズ

株式会社QPS 研究所

九電ビジネスソリューションズ株式会社

九州電力株式会社

高精度な海水情報を活用した船舶の運航を支援するサービス創出に向け、 共同実証を開始します

ー A I と衛星の観測データを組み合わせた世界初の取組みー

株式会社ウェザーニューズ、株式会社QPS 研究所、九電ビジネスソリューションズ株式会社及び九州電力株式会社は、A I と衛星の観測データから得た高精度な海水^{*}の大きさや分布等の情報（以下、海水情報）を活用した、より安全で確実な船舶の運航を支援するサービスを提供するため、本日、覚書を締結し共同実証を開始しました。

海水が存在する海域や港における船舶の運航では、海水との衝突による海難事故や、航路変更による到着遅延等のリスクがあるため、より高精度で即時の海水情報が必要とされています。

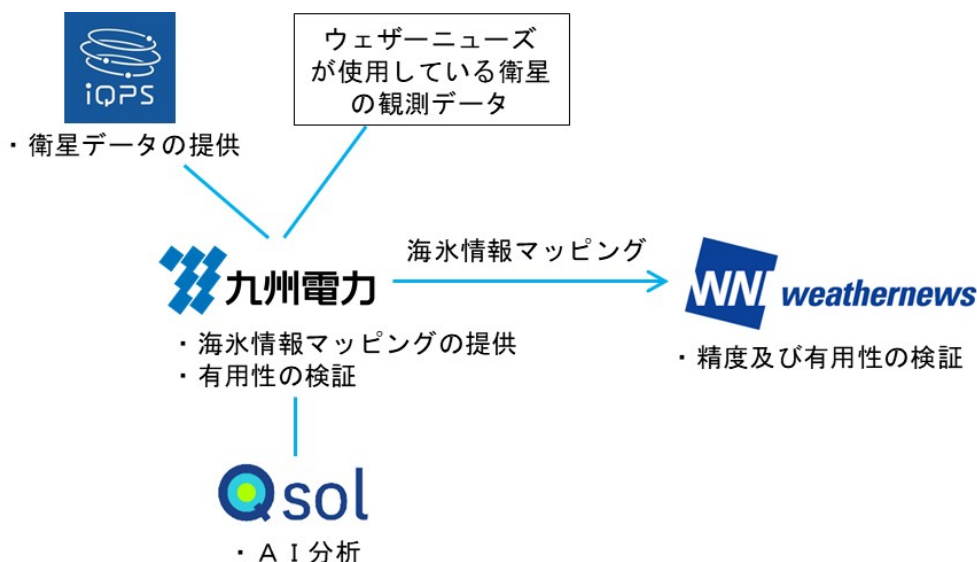
本実証で4社は、衛星の観測データをA I で分析して海水情報をマッピングし、現地の実地の状況や既存のサービスと比較することで、海水情報の精度や有用性を検証します。

今後4社は、今回の実証で得た知見を元に、衛星の観測データやA I 分析など先進的なデジタル技術を活用することで、より安全で確実な船舶の運航の実現に貢献してまいります。

以 上

※海水が凍結してできた氷のことで、海を漂う「流氷」と海岸に定着する「定着氷」があります。

【共同実証のイメージ】

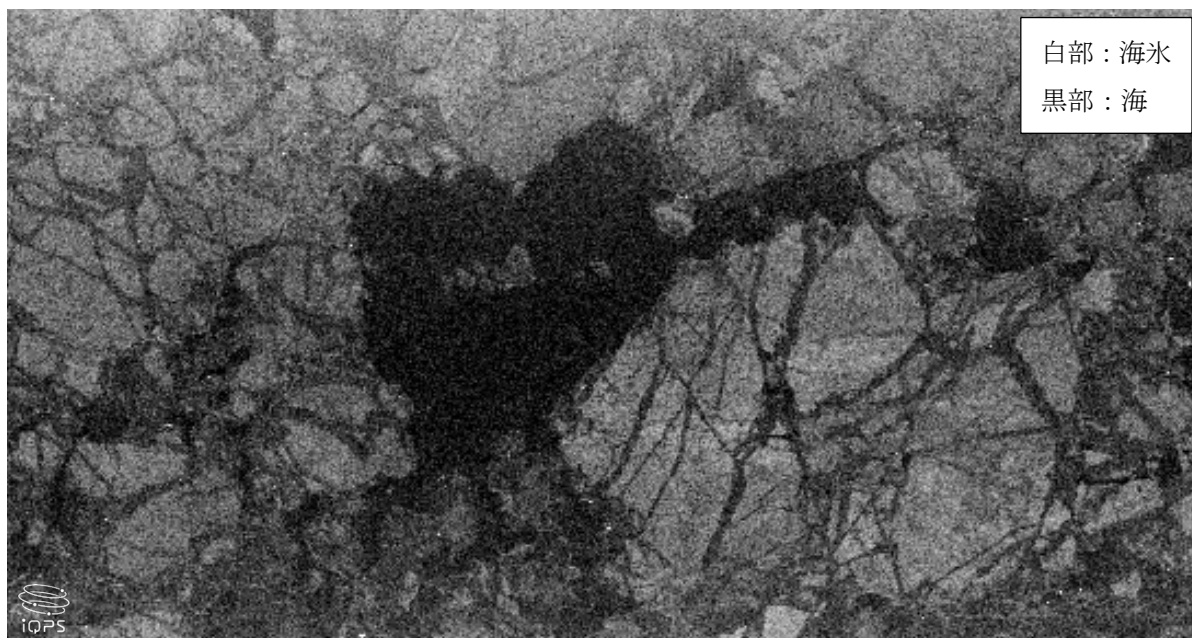


【海氷の写真】



© ウェザーニューズ

【QPS 研究所の衛星で夜間に観測した海氷や船舶の画像】



白部：海氷
黒部：海



船舶

QPS 研究所の衛星は夜間や悪天候時でも、高分解能・高画質で海氷や船舶を観測可能